

Youth Manna

マルコ1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/7/31(月)

1 コリント 15:50-58

自分の罪に苦しみ落ち込むことはないかな?? 私達は本来はその罪によって朽ちて死んで終わるはずだったけど、イエス様を信じたことにより復活の成就の時に終わりのラッパの音とともに一瞬にして新しい体に変えられ神の国を相続する者と変えられた。(52.53)感謝すべきことにイエス様は私達を朽ちて終わらせる罪と死に十字架の死と復活によって勝利してくださいました。(57)私達は勝利の希望があるので虚しく人生が終わることはないんだ。

●罪の赦しと勝利を与えてくださるイエス様の希望を見て主のわざに励もう!!

2023/8/1(火)

1 コリント 16:1-12

ここでの献金は、イスラエルの教会の貧しい人たちのためのものだった。しかもこれは彼らの自発的な決定によることだったようだよ(ロマ15:26)。それぞれの教会の垣根を越えて愛を表せるのは素晴らしいことだね!

5-12節は、パウロが考えている今後の行動や計画だよ。パウロは現実的な計画を立てつつも、神様の御心がなることや、今も神様が豊かに働いてくださっていることを見ていた。私たちは自分の計画を立てるときに、どれだけ神様を見れているだろうか。進路や将来のことを考える時も、まず第一に神様に思いを向けよう!

2023/8/2(水)

1 コリント 16:13-24

今日の箇所は、この手紙の結びの部分である。13,14節において、パウロは彼らの愛と信仰を励ます。特に、「一切のことを愛をもって行いなさい」は、この手紙全体を貫いている教えである。次にパウロは、「アジアの諸教会」「アキラとプリスカ、また彼らの家にある教会」「すべての兄弟たち」からの挨拶を伝えている。互いへの愛を具体的に現すことは私たちにとっても求められている。最後にパウロは自筆で挨拶のことばを記す。主を愛さない者たちに対して警告し、また、「あなたがたすべて」を愛していることを祈りとともに伝え、この手紙を結んでいる。

教会の人たちに対し、具体的にどのような主の愛をあらわせるか考えてみよう!

2023/8/3(木)

詩篇20篇

今日の箇所では、指導者(上に立ち責任ある判断と決断をする立場の人)のために祈るべきだと述べている。

最近の祈りはどんな感じだろうか?

自分のことは祈るが、指導者のために多く祈ることはあるだろうか?

祈りは大きな土台である。しっかりとした土台なくして事は成さないし、基礎がしっかりしていないならそれは危うい。

指導者のために祈ろう!!

教会関連だけでなく、国の指導者など大きな立場の人たちのためにも祈ろう!

2023/8/4(金)

詩篇21篇

王は自分の国のあらゆることを決定する。国が守られ、栄えるためだ。普通の王なら、国の経済力や軍事力をもとにそれをするだろう。しかし詩21の王は少し違うようだ。

●3, 7vを読もう。この王様が栄えた理由はなんと書いてあるかな?

●ぼくらは10代ですべき決断がある。部活などでリーダーならその機会は増える。進路のこともある。きみは何をもとにその決定をしたい? イエス様の声を聞くために何に取り組めるか考えよう。

2023/8/5(土)

士師記1:1-15

今日から士師記が始まったね。士師記は、モーセやヨシュアのように人々を指導する人や、国の王様のようなリーダーがいなかった時代のことが書いてあるよ。

リーダーがいなかった中どうやってすごしていたのか、それは1節にヒントがある。

イスラエルの人々は直接神様に尋ね、そしてそれに従おうという心をもっていたんだ。それぞれの割り当ての地について、裁かれる人たちについて、神様はすべて分かっているお方なんだね。全てを知り、導かれる神様に私たちも信頼して、主に目を向けながらすごしていこう!

2023/8/6(日)

士師記1:16-36

神様が共におられたので、ユダ族をはじめとして、イスラエルの部族たちは勝利をおさめることが出来たけど、その戦いは不十分なもので、徹底して神様を信じて進み続けるものではなかったね。

神様に徹底して従うよりも、目の前の良いと思われることを選ぶ姿がそこにはあった。

神様を信じて進んでいたはずだけど、信じ続けること、従い続けることは簡単ではなかったんだね。

私たちは神様の約束を信じて、従い続けることが出来ているだろうか。

目の前の自分が良いと思えることだけをを選んでいないだろうか。

「続ける」ことは簡単ではない。信じて歩む今日一日を積み重ねていくことができるように、祈ろう。